

当院の連携医療機関である先生をご紹介します。

## ◆勝岡よねだ内科◆ 米田 浩二 先生

所在地：松山市勝岡町36  
 電話番号：089-978-5321  
 開院日：平成2年12月3日  
 診療科：内科、呼吸器内科、消化器内科  
 休診日：水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝祭日

診察時間	月	火	水	木	金	土
9:00 ～ 12:30	○	○	○	○	○	○
14:00 ～ 18:00	○	○	-	○	○	-



元々、勝岡地区にゆかりはありませんでしたが、縁あってこの地に開業して約30年になります。開業当初は近隣に内科があまりなく、この辺りで一番若い医師でしたが、今では最年長になってしまいました。当院は喘息や咳の症状など、呼吸器疾患



の患者さんが最も多く、20歳代から高齢の方まで幅広い世代が受診されます。また、腹部や甲状腺のエコーも行っていますが、大腸内視鏡検査は他院へ紹介しています。呼吸器専門の医師が少ないなか、地域のホームドク

ターとして、呼吸器疾患でお困りの方をはじめ、地域の皆さんの健康をサポートしていきたいと思っております。

松山市民病院は、よく患者さんを紹介していた同年代の懇意にしている先生方が定年等で少なくなってしまい非常に残念です。紹介先の先生に直接電話をかけて患者さんの受け入れをお願いしているので、スムーズに対応していただくと助かります。5、6年後には当院も息子の代へ引き継ぐ予定です。今後ともよろしくお祈りいたします。



### 栄養管理室通信

栄養管理室 係長



冬から春に流行 ノロウイルス食中毒にご注意を！  
 岡田 彩 (管理栄養士)

#### 【ノロウイルスの特徴】

##### ◆感染経路

- ・食品：加熱不十分な牡蠣等の二枚貝、感染者が調理し汚染された食品
- ・人：家族のふん便や嘔吐物からの二次感染

##### ◆感染力が非常に強い：発症菌量10～100個程度

◆「不顕性感染」・・・ノロウイルスに感染しても症状は出ないが、便中にウイルスが排出され、感染を広げる可能性あり

#### 【ノロウイルス食中毒予防のポイント】

**消毒** ※アルコール消毒、逆性石鹼は効果がない

・「次亜塩素酸ナトリウム」が含まれる消毒液で拭く(頻繁に手が触れる場所、調理器具等)

例) キッチンハイター、ミルトンなど(記載された量、使用方法を守る)

・手洗いでしっかり菌を洗い落とす

##### 《ポイント》

- ①石鹼をよく泡立てて2回以上手を洗う
- ②爪・指先・指の間・親指の周り・手の甲・手首は特に念入り

**調理** ※二枚貝(牡蠣など)は中心までしっかり火を通す

##### 《ポイント》

- ①「生食用」でもノロウイルスに汚染されている可能性はゼロではないため、過信しない
- ②殻付きは火が通りにくいので、殻を取ってから加熱する
- ③食中毒予防には85～90℃で90秒以上の加熱が必要  
湯通しやサッと揚げるだけでは菌は死滅しない  
煮立った状態で90秒以上加熱する

## お知らせ

INFORMATION

### 学術論文表彰

2019年に学会誌等で紹介された当院職員の論文の中から、特に優秀な論文を「院長賞」として表彰しました。

◎臨床工学室 課長補佐 永瀨克弥

Chest Compression Depth and Rate—Effect on Instructor Visual

Assessment of Chest Compression Quality—(胸骨圧迫の深さとリズム—指導者が目視で評価した胸骨圧迫手技の質の判定へ及ぼす影響—) / 掲載誌「Circulation Journal」83巻2号



◎リハビリテーション室 藤原友理子

地域包括ケア病棟における在室日数長期化に影響を及ぼす因子の検討(第68回日本病院学会優良賞) / 掲載誌「日本病院学会雑誌」66巻5号

### 医療安全標語 院長賞

昨年度に引き続き医療安全週間の活動として、職員から標語を募集しました。今年度は「多職種連携で取り組む医療安全の推進」をテーマに掲げ、230作品の応募がありました。その中の下記3作品を「院長賞」として永頼フェスティバルで表彰しました。

◎確認が 命を守る 第一歩(6N病棟 梶原菜月)

◎確認は その日 その時 その場所で(臨床検査室 首藤省一郎)

◎多職種の チームの輪で 安全の芽が育つ(特殊検査室 師長 角田多喜子)

